



4

(案)
当初予算の概要 2024



可茂消防事務組合

目次

1	予算規模	…1
2	歳入予算の概要	…2
	(1) 分担金	…3
	(2) 繰入金	…4
	(3) 組合債	…5
3	歳出予算の概要	…6
4	主な事業内容	…7
	(1) 火災・救急	…7
	(2) 火災予防	…7
	(3) 消防行政運営	…8
	(4) 活気がある職場づくり	…8



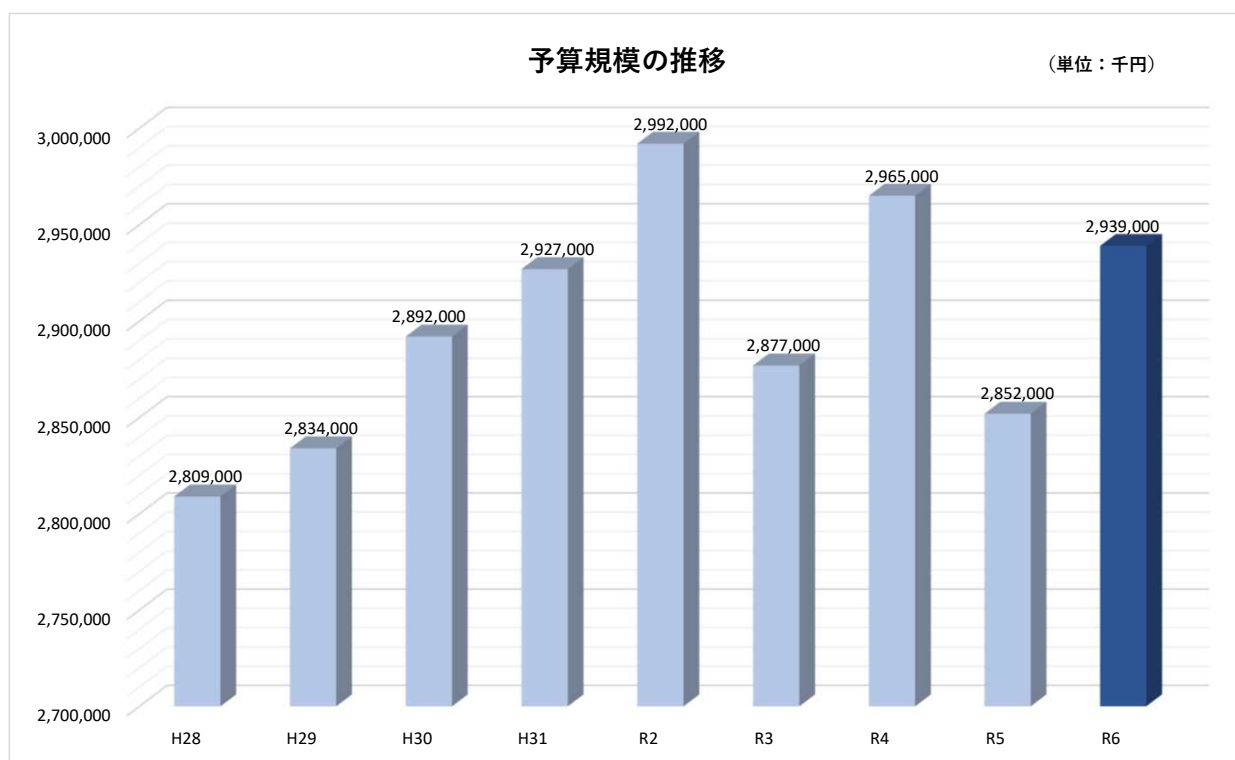
1 予算規模

令和6年度当初予算は、前年度と比較し、8,700万円増の29億3,900万円を計上しました。

主な事業は、南消防署西可児分署新庁舎整備事業（庁舎建設及び監理業務）、南消防署御嵩分署新庁舎整備事業（移転用地調査設計業務負担金）、東消防署及び東白川分遣所仮眠室改修工事、救急ワークステーション災害対応特殊救急自動車の更新などを行います。

【予算の規模】 (単位：千円)

会計	年度	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較	
				増減額(A-B)	増減率(%)
一般会計		2,939,000	2,852,000	87,000	3.1



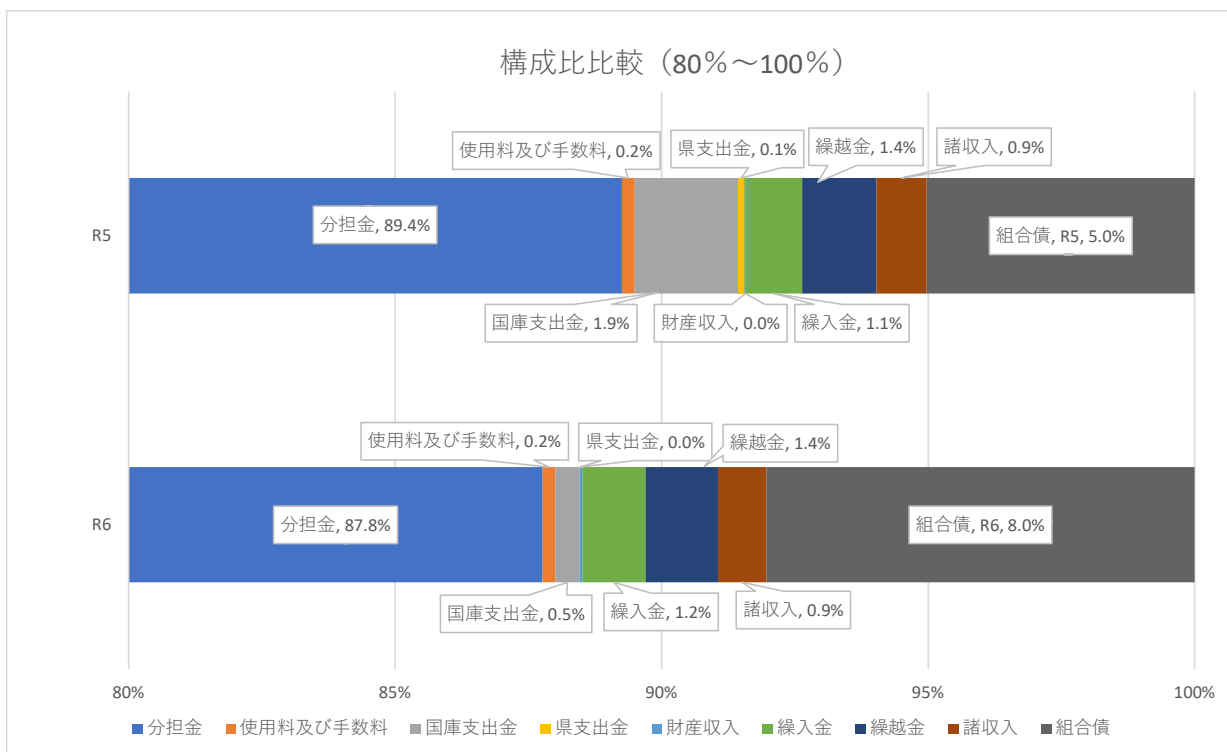
2 歳入予算の概要

分担金は、前年度と比較し、2,889万3千円増の25億7,943万6千円となり、歳入予算構成比は87.8%となりました。国庫支出金は、救急ワークステーション災害対応特殊救急自動車の更新に伴う緊急消防援助隊設備整備費補助金を計上しました。県支出金は、前年度に新型コロナウイルス感染症患者移送費負担金を計上していましたが、感染法上の位置付けが変更したことにより350万円減となりました。組合債は、南消防署西可児分署新庁舎整備事業などを行うため、9,550万円増の2億3,920万円となりました。

【歳入予算】

(単位：千円)

区分	令和6年度		令和5年度		比較	
	予算額 (A)	構成比(%)	予算額 (B)	構成比(%)	増減額(A-B)	増減率(%)
1 分担金	2,579,436	87.8	2,550,543	89.4	28,893	1.1
2 使用料及び手数料	4,107	0.2	4,027	0.2	80	2.0
3 国庫支出金	13,375	0.5	52,683	1.9	△ 39,308	△ 74.6
4 県支出金	0	0.0	3,500	0.1	△ 3,500	皆減
5 財産収入	1,348	0.0	698	0.0	650	93.1
6 繰入金	35,000	1.2	30,000	1.1	5,000	16.7
7 繰越金	40,000	1.4	40,000	1.4	0	0.0
8 諸収入	26,534	0.9	26,849	0.9	△ 315	△ 1.2
9 組合債	239,200	8.0	143,700	5.0	95,500	66.5
合計	2,939,000	100.0	2,852,000	100.0	87,000	3.1



2-(1) 分担金

組合構成市町村からの分担金は、一般分担金と特別分担金の合計となり25億7,943万6千円計上し、前年度と比較し2,889万3千円の増加となりました。

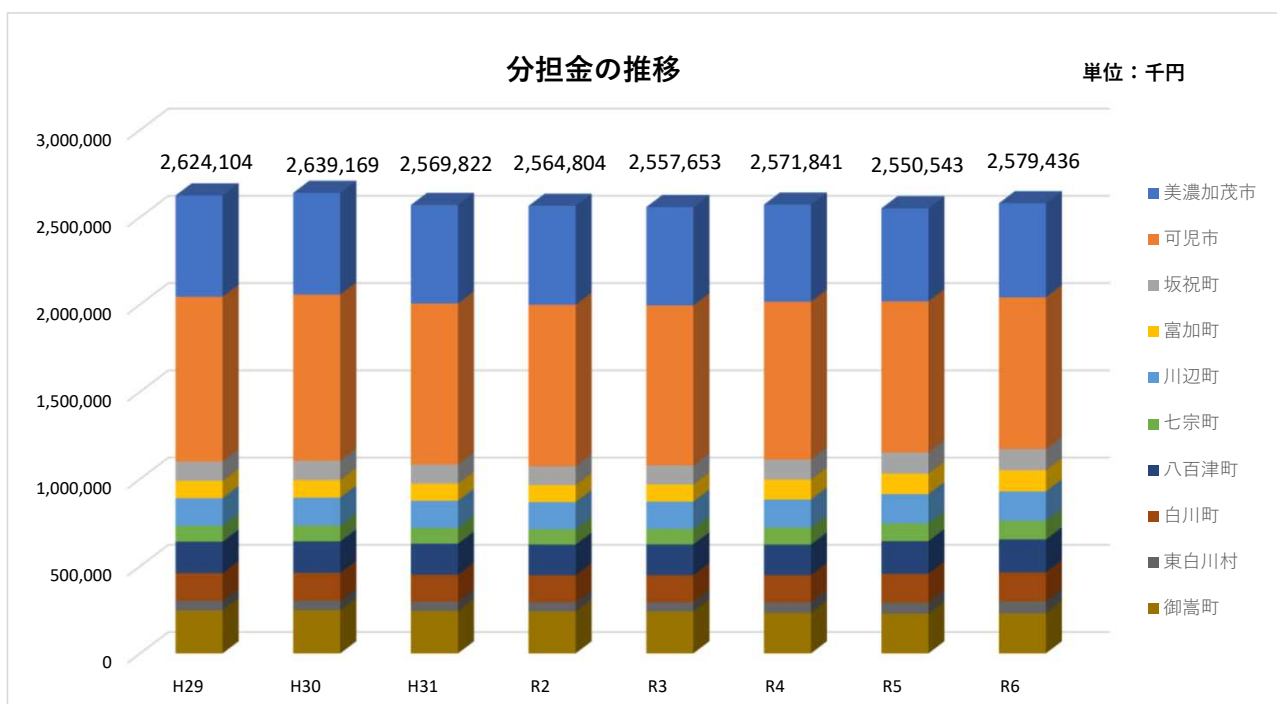
一般分担金は、各市町村の前年度基準財政需要額（消防費）の割合により、算出しています。

特別分担金は、防災行政無線による火災放送に係る点検及び保守の経費を、実施市町で均等割りして算出しています。

【各構成市町村分担金の推移】

(単位：千円)

市町村名	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (A)	令和6年度 (B)	増減額 (B-A)
美濃加茂市	563,709	556,722	533,054	538,496	5,442
可児市	917,378	903,694	866,606	869,879	3,273
坂祝町	108,777	115,557	121,117	121,807	690
富加町	98,154	113,776	117,146	120,588	3,442
川辺町	155,655	160,572	167,960	168,503	543
七宗町	89,525	97,603	101,474	107,445	5,971
八百津町	175,995	175,780	186,828	187,982	1,154
白川町	154,280	155,109	165,113	167,034	1,921
東白川村	54,076	60,948	64,031	67,912	3,881
御嵩町	240,104	232,080	227,214	229,790	2,576
合計	2,557,653	2,571,841	2,550,543	2,579,436	28,893



2-(2) 繰入金

当組合は、財政調整基金と消防施設整備基金の2つの基金を有しています。

令和6年度は、財政調整基金から3,500万円の繰入れを行います。

今後も庁舎の建設等が控えており、分担金の急激な上昇を抑えるために消防施設整備基金への積立を計画的に行います。

【基金繰入金の推移】

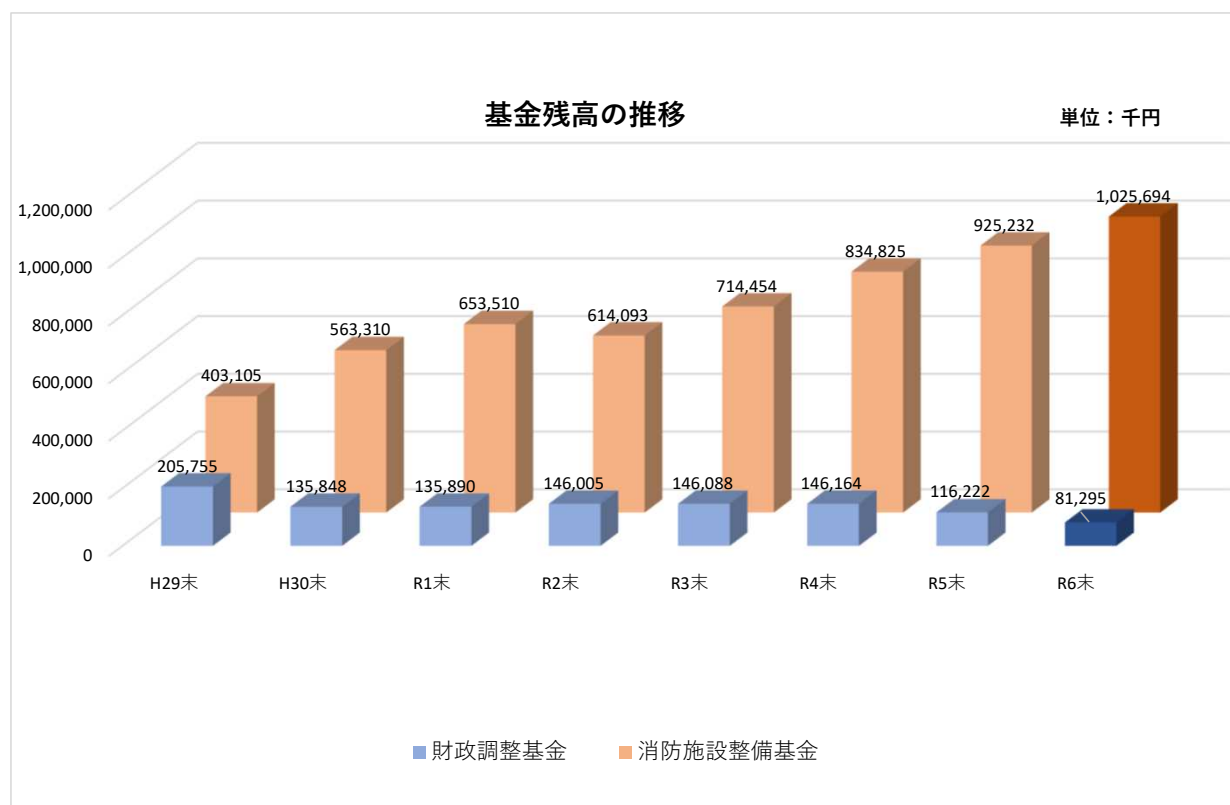
(単位：千円)

基金 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (A)	令和6年度 (B)	増減額 (B-A)
財政調整基金	10,000	30,000	30,000	35,000	5,000
消防施設整備基金	20,000	0	0	0	0
合計	30,000	30,000	30,000	35,000	5,000

【基金別残高】

(単位：千円)

基金 \ 年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末 (A)	令和6年度末 (B)	増減額 (B-A)
財政調整基金	146,088	146,164	116,222	81,295	△ 34,927
消防施設整備基金	714,454	834,825	925,232	1,025,694	100,462



※令和5年度末及び令和6年度末残高は見込額となります。

2-(3) 組合債

令和6年度当初予算では、西可児分署新庁舎整備事業に係る建設工事及び工事監理業務、御嵩分署新庁舎整備事業に係る移転用地調査設計業務に充てる2億3,920万円を計上しました。

令和6年度組合債の残高は、9億6,062万3千円となる見込みです。

【組合債の推移】

(単位：千円)

種類 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (A)	令和6年度 (B)	増減額 (B-A)
車 両 整 備	11,300	14,900	66,000	0	△ 66,000
施 設 整 備	196,600	172,700	77,700	239,200	161,500
合 計	207,900	187,600	143,700	239,200	95,500



※令和5年度末及び令和6年度末残高は見込額となります。

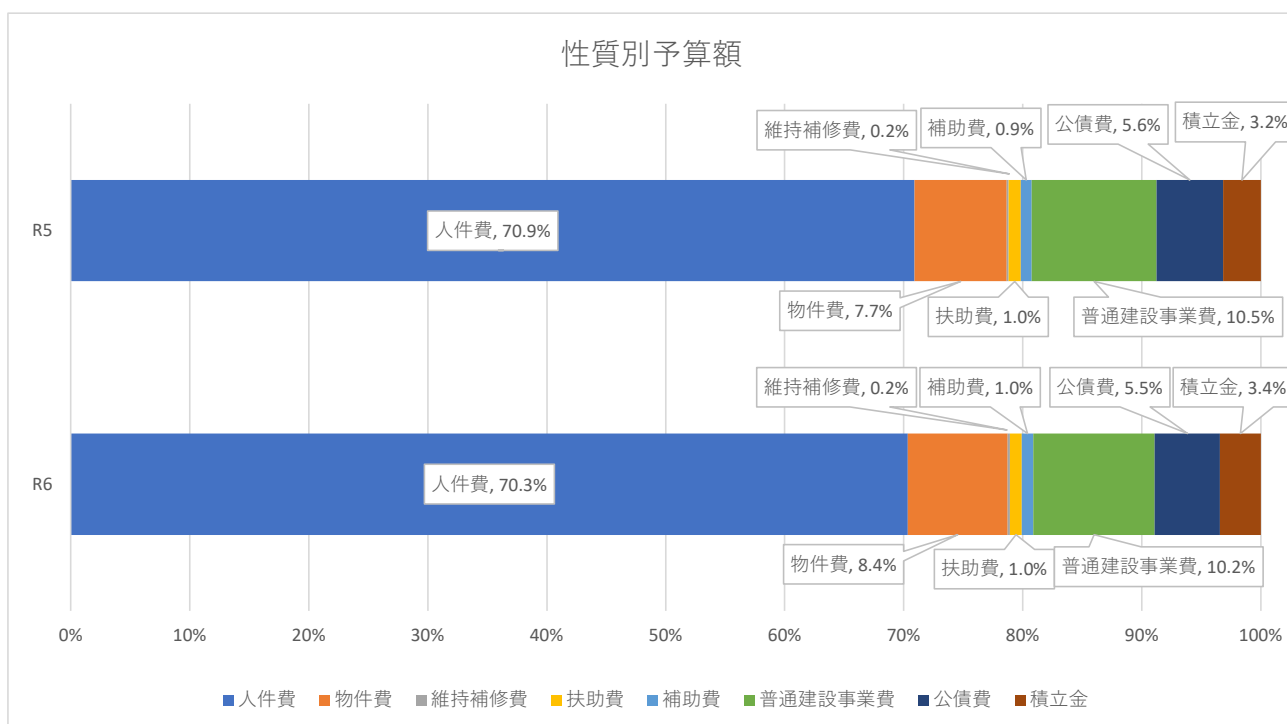
3 歳出予算の概要

人件費は、令和5年人事院勧告に基づく給与改定を受け4,520万6千円増の20億6,706万5千円を計上しました。物件費は、出動件数増加に伴う燃料使用量の増加、西可児分署新築に伴う庁用備品の購入などにより2,566万9千円増の2億4,613万5千円を計上しました。普通建設事業費は、西可児分署及び御嵩分署新庁舎整備事業等により、62万8千円増の2億9,983万6千円を計上しました。

【歳出予算性質別】

(単位：千円)

区分	令和6年度		令和5年度		比較	
	予算額(A)	構成比(%)	予算額(B)	構成比(%)	増減額(A-B)	増減率(%)
1 人 件 費	2,067,065	70.3	2,021,859	70.9	45,206	2.2
2 物 件 費	246,135	8.4	220,466	7.7	25,669	11.6
3 維 持 補 修 費	5,990	0.2	5,223	0.2	767	14.7
4 扶 助 費	29,100	1.0	28,500	1.0	600	2.1
5 補 助 費	28,698	1.0	26,560	0.9	2,138	8.0
6 普通建設事業費	299,836	10.2	299,208	10.5	628	0.2
7 公 債 費	161,141	5.5	159,219	5.6	1,922	1.2
8 積 立 金	100,535	3.4	90,465	3.2	10,070	11.1
9 予 備 費	500	0.0	500	0.0	0	0.0
合計	2,939,000	100.0	2,852,000	100.0	87,000	3.1



4 主な事業内容

(1) 消 防・救 急

火災等訓練用資機材配備

○訓練用人形 3体

火災救助などの人命救助事案の訓練をするために、廃棄された消防ホースから作られた訓練用人形を3署所に配備し、現場での活動の迅速性、安全性及び確実性を高めます。



救急資機材の更新

○AED 2台

現在使用しているAEDの使用期限が終了するため、AEDを更新します。



○気道管理トレーナー 1式

現在配備している気道管理トレーナーを更新し、救命処置技術の向上に努めます。



救助資機材の更新

○水難救助隊装備品 8式

現在配備している潜水用資機材を更新します。

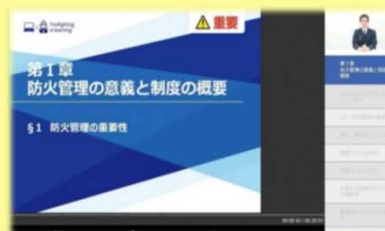


(2) 火 災 予 防

火災予防啓発関係

○防火管理者講習e-ラーニングシステム

多数の方が利用される建物など、火災による被害の軽減を図るため、消防法に基づく防火管理上必要な資格を取得するための講習をe-ラーニングシステムに用いてより多くの人が受講しやすい環境を提供します。



火災原因調査関係

○火災原因調査に係る研修等

さいたま市消防局への受託研修等に参加するなど調査技術と知識を向上させ、火災原因を究明して火災予防に繋げていきます。



4 主な事業内容

(3) 消防行政運営

庁舎関係

○西可児分署新庁舎整備事業

昭和54年に建設された南消防署西可児分署は、建設から43年経過しており耐震性能が現在の基準を満たしていないことから新築します。

令和6年度は、建設工事及び工事監理業務を行います。



画像は富加出張所

○御嵩分署新庁舎整備事業

昭和46年に建設された南消防署御嵩分署は、建設から52年経過しており耐震性能が現在の基準を満たしていないことから新築移転します。

令和6年度は、移転用地の調査及び設計業務を行います。



イメージ画像

車両更新関係

○救急ワークステーション災害対応特殊救急自動車の更新

平成26年の更新以降、患者を安全、迅速に搬送してきた救急車及び資機材の配備後10年が経過するため、車両整備計画に基づき更新します。



(4) 活気がある職場づくり

DX推進関係

○インターネット環境の構築

各署所にWi-Fi環境を構築し、タブレット端末を導入することにより、ウェブ会議等のしやすい職場環境を作ります。



寄り添う

共に歩む

安心安全

住みよい街



当初予算の概要 2024

可茂消防事務組合消防本部総務課財政係
〒505-0044 岐阜県美濃加茂市加茂川町三丁目7-7
☎ 0574-26-0144 (代表)